

## おたより

緊急事態宣言が延長されました。無理かとは思いましたが、連休明けには、今よりは良い状況を期待していました。そう簡単には、感染症の流行は防げないことが解っていたけれど・・・です。

4月、約一か月間ご協力いただきましたが、きっといろいろな状況の中、お疲れになっていることと思います。すべて休んでいただいた方、お仕事をやりくりしていただきお家でのテレワークにさせていただいた方、不安状況の中お預けになられた方、登園の際、検温にご協力いただいたこと、マスクありますかとお家でも必要でしょうに持ってきてくださった方等々、すべてに申し訳なさ感謝の気持ちでいっぱいです。

自粛をお願いして、保育園が元気な声で溢れている日常の有難さが身に染みました。今、子ども達、一人ひとりの笑顔を思い出しながら、一日も早い収束を強く思います。

職員も、自宅待機の日がありました。「みんなに会いたい」そんな思いの中で、こんな時だからこそ、白鳥保育園の保育を振り返り、大切にしていきたいことを考えました。子ども達、そして保護者の皆様にとって、よい保育園でありたいそんな思いを改めて思った時もありました。

今、第2園庭の畑は、じゃがいもの芽が出て、ぐんぐん大きくなろうとしています。晩秋に蒔いたスナップエンドウが実をつけています。これから、夏野菜を植え、稲の苗を植え・・・と楽しい栽培活動も始まろうとしている時です。ストップしている様々な活動が早くできることを祈るばかりです。

いつもの保育園ではないけれど、こんな状況下、感染の怖さに十分気をつけながら、収束を祈り、前に進んでいきたいそんな思いの中で。

令和2年5月8日 白鳥保育園

